

# 地域における外国人旅行者等の移動円滑化推進事業について

平成29年7月

当別町地域公共交通活性化協議会

## 募集要項

---

---

### ○執行団体

公益財団法人  
交通エコロジー・モビリティ財団

### ○募集内容

自治体、交通事業者及び地元観光協会等が連携し、外国人旅行者が個人でも円滑に移動するための環境整備を目指す取り組みの募集  
(例) 乗継検索システムの開発、交通結節点としての道の駅の活用 等

### ○実施体制

自治体、観光協会、交通事業者、市民団体、学識経験者からなる**委員会形式**でプロジェクトの構想立案、実施計画策定、事後評価等を行うこと

### ○募集件数

2件程度（プロジェクト選考時期：8月）

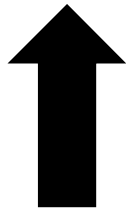
### ○支援内容

- ①運営面支援～情報提供及び情報収集の支援
- ②資金面支援～委員会運営費・モデル事業実施費用（1年/**上限額300万円**）
- ③支援期間～**上限3年間**

**【執行団体】**

公益財団法人  
交通エコロジー・モビリティ財団

【申請・報告】



【決定・交付】



**【委員会】**

- ・委員長（大学教授）
- ・構成員
  - 当別町 -北海道運輸局
  - 北海道開発局 -J R北海道
  - （有）下段モータース -（株）tobe
  - 当別町観光協会
  - 当別町地域公共交通活性化協議会

**【受託事業者】**

コンサル事業者



委託契約

## 申請内容①（平成29年度事業）

### <利便性向上に向けた取り組み>

#### ○バスロケーションシステム/デジタルサイネージ

事業費：300万円（内補助金300万円）

①取組内容：多言語対応型のバスロケーションシステムの開発し、外国人旅行者における旅行時のルート検索の簡便性向上や移動時の不安・負担の軽減を図ります。

②取組内容：「道の駅」や観光拠点、交通拠点となる場所にバスロケーションシステムの情報を表示するデジタルサイネージを設置し、バス待ち環境の改善を図ります。



※旭川市で導入されたバスロケーションシステム「バスキタ」



※旭川市の施設内に設置したデジタルサイネージと利用者の待ち状況

**バスロケーションシステムとは**、GPS機能を用いて運行中のバス車体の位置を測定することで、運行情報・遅延情報などをリアルタイムで利用者に提供できるシステム。旭川市で導入しているバスロケーションシステム「バスキタ」は、地図上でバス情報やバスルートを確認できるなどの機能があり、無駄な待ち時間の削減やルート検索などの利便性向上に非常に役立っています。

## 申請内容②（平成30年度事業）

### <デマンドバスの活用>

#### ○デマンドバス予約システム/他交通機関とのシームレス化

事業費：300万円（内補助金300万円）

- ①取組内容：現状で電話予約しか対応できていない市街地予約型線（デマンド型）の予約アプリを開発し、外国人旅行者にも利用しやすい体制を構築
- ②取組内容：バスロケーションシステムを活用し、ダイヤの乱れやルート変更による到着時間のズレに対応することで、他交通機関との乗継のシームレス化を図ります。



## 申請内容③（平成31年度事業）

### <観光分野と連携した取組>

#### ○（仮称）当別町グルメクーポンの多言語化/バスロケーションシステムとの連動

事業費：300万円（内補助金300万円）

- ①取組内容：当別町の観光情報などを分かりやすく外国人旅行者に伝えていき、町内での周遊観光の円滑化を推進する為に、（仮称）当別町グルメクーポンの多言語化を実施します。
- ②取組内容：外国人旅行者が、（仮称）当別町グルメクーポンで得た店舗・観光地へ移動を円滑化していくことを目的として、（仮称）当別町グルメクーポンとバスロケーションシステムの相互連携を図ります。



（仮称）当別町グルメクーポンとは、当別町のイベント・グルメ・観光情報を発信するスマートフォン向けアプリです。また、店舗・イベントの情報発信だけではなく、「地域イベントとの連動企画」や「特産品が当たるプレゼント企画」なども実施できます。近隣の札幌市では既に札幌市版の導入がされており、16万ダウンロード、月間閲覧数8～16万回、プレゼント企画の応募は6～8千口と好評を得ています。

## 申請内容④（平成29年度事業～）

### <外国人旅行者への情報提供スキームの構築>

取組内容：外国人旅行者の移動時利便性を向上させるために様々なシステム導入を導入しても、認知されなければ効果がないことから外国人旅行者へのシステム告知における様々な手法を実施し、その効果を検証します。

#### 【手法案】

旅行代理店からの告知、旅行代理店の旅行パッケージへの組込み、空港での告知  
J R 駅での告知、バスターミナル・バス停留所・バス車内での告知、道の駅での告知  
主要観光施設での告知・主要観光施設のWEBでの告知、宿泊施設での告知 等

### <取組の効果検証>

取組内容：バスロケーションシステムを活用して、外国人旅行者への利用満足度調査により外国人旅行者の集客効果の検証や効果的な告知方法等の検証を実施します。

#### 【アンケート概要案】

対象：各システムの外国語ページ利用者

方法：WEB及びアプリにポップアップを表示し、WEBアンケートによる回答

設問：各サイトやアプリの満足度、観光地での情報機能満足度、移動利便性の満足度  
当サイト・アプリをどこで知ったか、当別町への訪問は予定していたか 等

分析：属性分析、顧客満足度分析、効果的な告知方法の検証 等

## 平成29年度スケジュール

年月	
平成29年6月	申請書提出
7月	
8月	委員会設置
9月	多言語型バスロケーションシステム開発・導入
10月	
11月	
12月	多言語型バスロケーションシステム運用開始 デジタルサイネージ設置（道の駅）
平成30年1月	
2月	効果検証・経過報告・実績報告
3月	



## ランニングコスト

### <支援期間後の想定される経費>

#### 【バスロケーションシステム】

項目	単価 (円)	数量	月	合計 (円)	備考
月額利用料	1,800	6台	12	<b>129,600</b>	通信費、サーバ利用料、ダイヤ改正更新費 (2回)

#### 【デジタルサイネージ】

項目	単価 (円)	数量	月	合計 (円)	備考
月額利用料	900	1台	12	<b>10,800</b>	デジタルサイネージヘデータ通信費用
電気代利用料	1,700	1台	12	<b>20,400</b>	定額消費電力：172w 使用時間：16時間/日 1kwh単価：27円

#### 【年間経費】

**160,800円** (税別)

#### 【個別対応】

ダイヤ改正時データ更新費用 1回：100,000円 (税別)

個別データ更新費用 (要望等) : 都度見積り